

## 「羅生門」の構造

**目的的  
目標**

「文字として書かれていないこと」を読み取れるようになる。  
「羅生門」の主人公「下人」がどのように変化したか、次の表現をもとにしてみんなが自分  
分の言葉で説明できるようになる。

「羅生門」の主人公「下人」は物語の中で（A『どのような？』）大人に（C『いつ？』）の時  
点で成長した。（B『どのような？』）大人に（C『いつ？』）の時点で成長した。

